

日本保育園保健協議会  
生涯研修システム  
第5回全国研修会

**保育園における感染症の手引きを学ぼう**

～保育園の登園基準と日々の衛生管理の標準化をめざして～

**テキスト**



日本保育園保健協議会

2009年11月29日（日）

安田講堂（東京大学本郷キャンパス大講堂）

会頭：藤城富美子

## 会頭あいさつ

日本保育園保健協議会 常任理事  
全国保育園保健師看護師連絡会 会長  
**藤城富美子**

第5回全国研修会が東京大学安田講堂において開催されます。

今回の全国研修会のテーマは、「保育園における感染症の手引きを学ぼう “保育園の登園基準と日々の衛生管理の標準化をめざして”」といたしました。

ご存知のように本年8月、保育所における感染症対策ガイドラインが厚労省保育課から発表されました。保育園独自の感染症対策が発表されたことは、保育園保健の発展にとって画期的な第一歩になると考えます。

今まで保育園での感染症は、学校保健法に準じた登園基準で対応されてきました。しかし、免疫機能も未熟な乳幼児が長時間寝起きとともに保育園においては、学童を対象とした基準では対応が難しく、保育園児独自の感染症対策が待ち望まれてきました。そうした意味からも今回のガイドラインの発表は保育保健関係者にとっては、ここまで長い道のりを思うと感慨もひとしおだと思います。

本日は、厚生労働省保育課今里 謙課長から「感染症対策ガイドライン作成にあたって」のお考えを聞くことができます。

また、当会作成の「保育園における感染症の手引き2010」の中でも、特に重要な“保育園独自の登園基準と子どもの健康回復の看かた”と、“望ましい保育室の衛生と手洗いや便の取り扱いの標準化”をより具体的に学び合える場にしたいと考えています。さらに、今一番保育現場で困っている新型インフルエンザの施設内での対応を急遽シンポジウムの内容に加えました。

これを機会に保育園での感染症とともに考え、学び、討論したいと思います。

# — 目 次 —

あいさつ：会頭 藤城富美子	会長 鴨下重彦	学術部長 帆足英一
10時00分～10時45分		
シンポジウム 保育園における感染症の予防対策		
“なるほど 納得！” 手あらい おむつ交換の手順		
基調講演：「保育園の環境整備および保育室の衛生」		
+ 「新型インフルエンザ」		
安井良則（国立感染症研究所感染症情報センター 主任研究官）……4		
10時45分～11時30分		
1. 乳幼児だからこそ必要な泡ハンドソープ		
小島みゆき（花王株式会社生活者研究センター 主任研究員）……………12		
2. 望ましい保育室の衛生及び環境整備		
宮崎博子（東京都・みたか小鳥の森保育園 看護師）……………16		
3. 新型インフルエンザ発症の経験から		
増井雅子（吹田市藤白台保育園 園長）……………20		
11時30分～12時15分 討論		
12時15分～12時30分		
感染予防自己採点（セルフチェックリスト）の活用		
佐藤直子（東京都・足立区立伊興保育園 看護師）……………26		
12時30分～13時30分 昼食（全国幹事会）		
13時30分～14時00分		
特別講演：保育所における保健的対応について		
—「保育所における感染症対策ガイドライン」を中心に—		
今里 讓（厚生労働省雇用均等・児童家庭局 保育課長）……………27		
14時00分～15時45分		
シンポジウム 登園基準をめぐって		
1. 嘴託医の立場から 保育所における感染症対策		
—保育所独自の登園基準の考え方—（30分間）		
和田紀之（和田小児科医院 院長）……………33		
2. 園長の立場から 登園基準の統一から嘴託医・保護者との連携（15分間）		
伊澤昭治（藤沢市・五反田保育園 園長）……………48		
3. 看護師の立場から 個々の子どもの健康状態と回復期を集団として どう見るか（15分間）		
並木由美江（越谷市立増林保育所 看護師）……………50		
4. 討論		
15時45分 次期開催地 会頭 横井 透（石川県）		
16時00分 閉会 挨拶 常任理事 五十嵐 隆（東京大学小児科教授）		

(敬称略)